

指定管理業務総括評価票一覧《令和元年度》について

このことについて、本市では、指定管理者制度を導入した施設（以下「制度導入施設」という。）における管理の適正を期するため、指定管理者制度導入施設におけるモニタリングに関する指針（平成20年3月21日市長決裁）に基づき、全ての制度導入施設において所定のモニタリングを実施しているところです。

この度、各制度導入施設における令和元年度の管理状況を評価した指定管理業務総括評価票の内容について、別紙のとおり一覧に取りまとめましたのでお知らせします。

No.	区分	1 実施体制													2 内容・水準													3 収支等			4 総合評価	5 特記事項												
		人 員 体 制 ①	人 員 体 制 ②	外 部 委 託 ①	外 部 委 託 ②	法 令 遵 守 ①	個 人 情 報 保 護 ①	個 人 情 報 保 護 ②	情 報 公 開 ①	情 報 公 開 ②	管 理 記 録 ①	管 理 記 録 ②	連 絡 調 整 ①	連 絡 調 整 ②	緊 急 対 応 ①	緊 急 対 応 ②	緊 急 対 応 ③	財 務 状 況 ①	財 務 状 況 ②	財 務 状 況 ③	施 設 管 理 ①	施 設 管 理 ②	利 用 者 対 応 ①	利 用 者 対 応 ②	利 用 者 対 応 ③	事 業 運 営 ①	事 業 運 営 ②	事 業 運 営 ③	維 持 管 理 ①	維 持 管 理 ②			維 持 管 理 ③	環 境 配 慮 ①	環 境 配 慮 ②	環 境 配 慮 ③	広 告 活 動 ①	広 告 活 動 ②	苦 情 等 対 応 ①	苦 情 等 対 応 ②	利 用 者 ア ン ケ ー ト ①	利 用 者 ア ン ケ ー ト ②	業 務 の 改 善 性 ※1	経 理 事 務 行 況 ①
9	【施設名】 武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター (緑が丘コミュニティセンター・男女共同参画センター・第一老人福祉館)	A B A B B B B B B B B A A B B A A A B B																										B B B B A A A A B B B A A A B C B B B			A B B B B B	指定管理初年度であったが、前期から引き続き運営に関わるスタッフが数名いたため、スムーズに運営、講座の開催が出来た。月に1度の職員会議を設けることで、業務確認や事業進捗、課題等の共有ができ、利用者対応サービスや講座の質の向上にもつながった。今後も男女共同参画推進の拠点としての役割を果たし、利用者のニーズを捉え、より多くの市民にサービス提供出来るよう心掛けていく。												
	【指定管理者】 株式会社シーズプレイス・東建社グループ	自己評価 (指定管理者)	指定管理初年度ではあったが、前期指定管理団体からの経験豊富なスタッフがいる中、事業計画どおり進められた。また、イオンシネマと協力し絵本の読み聞かせを行ったことで、普段センターを利用しない層に広報ができた結果、SNSの閲覧者が増加した。													台風による雨漏りや門扉の破損、パーテーションなどに修繕費がかかったが、都度、所管課と相談しながら改善に努めた。利用者に対し全職員が親切、丁寧、真心を込めて接遇することを心掛けた結果、苦情はなかった。要望に対して、可能な限り対応し、今後も気持ちよくセンターを利用してもらえるよう努力していく。													備品や消耗品を購入する際には徹底して比較をし、人件費削減についても工夫をして経費削減に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響で未実施の講座があったため、事業費において余剰金が出た。			A B B B B B												
【所管部課】 協働推進部協働推進課	所管評価 (協働推進課)	B B B B B B B B B B B B C C B B B																										B B B B B B B B B B B B B B B B B C B B B			B B B B B B	各項目おおむね適正な管理運営を行っていた。前年度の課題であった人件費については、業務が少ない時は配置人員を減らして運営を行うなど、削減に努めていることがうかがえた。また、苦情がなかった丁寧な接客対応等も評価したい。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で予定どおり進められなかった事業もあったが、おおむね適正な事業運営であった。今後も市民の皆様が利用しやすい事業運営を推進するとともに、新たに策定した第四次男女共同参画計画に基づいた新たな事業展開に努めていただきたい。												
		おおむね適正な実施体制であった。所管評価Cとなった項目は、所管との緊急連絡体制が確立していなかったことと、コロナ禍により避難訓練未実施だったことによるものである。													おおむね適正な事業運営であったが、コロナ禍により未実施だった利用者アンケートについては代替策等がなかった点から、Cという評価をした。													PCの購入やパーテーションの修繕により、支出が増えしまった箇所もあったが、他はよく精査した上での支出となっており、おおむね適正であった。			B B B B B B													

